



たかくだより 最終号

No. 12



スローガン

『未来に向かいともに歩み続ける高久の子』

令和5年3月15日発行

文責：校長 伊藤いつみ

TEL 0287-62-0425

学校教育目標

○自ら学ぶ子 ○人を大切にする子 ○進んでトライする子 ○つながり高め合う子

6年生 卒業おめでとう!

3月は別れの季節・・・3月17日は卒業式です。6年生17名が、高久小学校を巣立っていきます。思いやりのある、心優しい6年生でした。これから子どもたちは、中学校へ進み、大人への階段を一步步上って行きます。その子どもたちには無限の可能性が 있습니다。自分自身の力を信じて、新しい道を歩んでほしいと思います。そして、その力を信じ伸ばすのは、私たち大人の役割だと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、学校への御理解と御支援をいただき、心から感謝申し上げます。本号で本年度最後の学校だよりとさせていただきます。一年間、誠にありがとうございました。



6年生を送る会でのプレゼントの色紙を手に笑顔の白組



ランタンキュラスの鉢花も赤組子ども達の笑顔に添えて・・・



4&6年生は、ボールを手渡しながらの長縄



下級生からのプレゼント贈呈

2月22日には、6年生を送る会がありました。

バトンを渡された5年生が中心となって運営し、体育館で各学年が6年生との楽しい時間を過ごしました。

学校運営協議会活動

2月7日に今年度最後の学校運営協議会があり、委員の方が、1～2年の任期を終えられました。親子奉仕活動など、様々な形で学校を応援してくださいました。大変ありがとうございました。

委員 長	高久 登志男 様	委員	蘭田 孝造 様	行政	佐藤 奈緒美 様
副委員 長	新巻 はるみ 様	委員	相馬 憲 様	学 校	校長
委員	大倉 須奈子 様	委員	平山 重一 様		教頭
委員	平山 淳一郎 様	委員	相馬 克彦 様		教務主任
委員	高久 恭一 様	委員	根本 秀文 様		事務長
委員	高久 巻江 様	委員	清水 和江 様		

地域との連携

感謝の手紙贈呈 2/20～

今年1年間、お世話になった皆様に、子どもたちからの手紙と鉢花をお渡ししました。ボランティアとして農園作業や学習面、交通指導などいろいろなサポートをしていただきました。読み聞かせや図書整備でお世話になった図書ボランティアの皆さんには、手紙をお渡ししました。今後ともよろしくお願ひいたします。



毎朝の見守り、ありがとうございます

第3回キャリア教育講話 2/21



朝の活動の時間に、本校の卒業生で那須町職員の白井奈津子さんからキャリア教育のお話を聞きました。白井さんは、いちご一会とちぎ国体のスタッフとしても活躍されました。大学時代に地域と関わることの大切さを感じて、今のお仕事に就いたそうです。陸上競技の指導者の資格も取得して、那須Jrで指導もされています。「いろんな事にチャレンジして、好きなことや夢を見つけてほしい。」とおっしゃっていました。

人とのつながりを大切にされています

第3回奉仕作業 2/25

今年度最後の奉仕作業が行われました。体育館の清掃を中心に約40名の保護者の方が御協力くださいました。水拭き前のテープはがしに苦労しましたが、大変きれいになりました。また、なすのそら保育園との境に砂利を敷いたり、校庭の砂場の砂の入替をしたりと重機を使っただけの作業もお願いしました。感謝致します。



雑巾がけ、手慣れたお母さんたち

高久の風 No.12

州櫻の由来」として、安達益之助氏の書いた記録が残っていることが分かりました。文末には（住所那須郡那須村高久）と書かれていましたが、晩翠橋の近くには、現東京都立戸山高等学校のグラウンド（現存）と寮があり、安達益之助氏はその那須寮の寮長を務めた方です。高久中学校でも教鞭を執っていたそうです。

「満州櫻の由来」の記録には、次のようなことが書かれていました。菱喰内の平山春吉様（地域教育コーディネーターの平山淳一郎様の曾祖父）が日露戦争で出征された折に、満州の摩天嶺の寺院の桜の実を採取し、5・6粒を封筒に入れて送ったものを、春吉氏の父定吉氏が蒔いて5本の苗木にしたそうです。

明治45年の3月か4月に、校舎新築落成の記念としてその1本を植樹。さらにその何年か後にもう1本を寄贈植樹したそうです。始めの木は、昭和24年のキティ台風で倒木しましたが、後の1本は、第17代平野久校長のころには残っていたようです。

調査の結果「ウワミズザクラ」がこの桜の鑑定結果となったことも記述されていました。調べてみると、ウワミズザクラの樹齢は75～90年とありました。現在は、平山家にも学校のあったあたごハイツにも、残念ながらこの桜は残っていません。

この満州櫻は、以前お知らせした朝鮮桜のことであると思われます。前号に記述した君島一郎様が二宮尊徳像について来校されたときに、御自分の小学校の卒業写真を持参くださったのですが、校舎前に満州櫻と尊徳像が写っているのが分かります。平山春吉様が大切にされ、毎年春にきれいな花を咲かせた満州櫻は、当時の子どもたちの心に思い出として残っていることでしょう。

「高久の風 No.9」で倒木した朝鮮桜について記述しましたが、那須歴史探訪館 館長 澤正二様から、次のようなお知らせを受けました。

昭和26年6月発行の「白桃」という雑誌に「満



昭和29年度卒業写真 平野校長と君島さんたち